

# グローバル 未来塾

in ひろしま

  
"Hiroshima for Global Peace" Plan

~Future Leaders' Program  
for Global Peace~

## 研修だより

Vol.1 2017.10.30

### 塾生を迎えプログラムが開始しました。

「グローバル未来塾inひろしま」の開講式を8月9日(水)に、ひろしま国際プラザ(東広島市)で、開催しました。このプログラムは、高校生等を対象に、国際平和を希求する高い志をもち、将来、国際的に活躍できる人材の輩出を目的にしたプログラムです。

今年度は、第2期生として25名が参加しています。



### 開講式



#### 【主催者挨拶(小寺 洋 広島県地域政策局長)】

(要旨)被爆地として核兵器のない平和な世界の実現に貢献することは広島県の使命であると考えており、高校生など若い世代の人材育成の一環として、昨年、「グローバル未来塾inひろしま」を開始しました。被爆から72年が経過し、被爆者が高齢化する中、皆さんは、将来この社会を担い、平和を保ち、より平和な社会にして、また次の世代へと引き継いでいくことが求められています。この塾で身に付けた知識を活用しながら、自分でしっかりと国際的な課題について考え、実践的な英語力で海外の人とも議論し、平和な国際社会の実現に向けて自ら行動ができる人材に育ててもらいたいと考えています。



#### 【入塾許可証授与・受講生代表宣誓】

大島塾長より、受講生ひとりひとりに入塾許可証が交付されました。受講生を代表して、盈進高等学校の篠原諒さんが「これから半年間行う私たちの国内外における活動を誠心誠意に取り組み、そして今までの先輩方の活動を継承し、集大成として私たちの意志と共に世界へと発信していく事をこの場において誓います。」と宣誓をしました。

### 大島賢三塾長 基調講演(日本の将来と国際人材)



大島塾長から、これから社会で求められるグローバル人材について講義を受けました。外交官、国連事務次長、JICA副理事長としての自身の経験をもとに、国際社会で活躍できる人材になるために必要なこととして、国際共通語としての英語の習得のみならず、日本の強さ・良さに自信を持つこと、広い視野を身につけること、内向きの姿勢を克服すべきだということ、明治維新以降の近代史を学ぶことの重要性についてお話して頂きました。

#### 【塾生の感想】

私が最も心に残ったことは、「集団と個のバランス」ということだ。「和を大切にしつつ、自分の主張はきっちりと伝える。そのことが世界中の人とコミュニケーションをとる上で大切になる。」大島塾長の言葉は私の胸に重く響いた。(盈進高等学校 池田風雅)

### 第1期生による報告



第1期生の呉三津田高校の神田実鈴さん、広島女学院高校の畑岡美代さん、広大附属福山高校の廣瀬詠太郎さん、修道高校の藤川琢真さんが、「グローバル未来塾inひろしま」に参加して得たものと第2期生への期待について発表しました。

仲間とお互いに刺激し合い、共に学ぶことで学習をより深めた経験や、国際問題について講義をもとに自分の頭でしっかりと考えること、目的意識を持つことの重要性についてお話頂きました。また、他の塾生の英語力に圧倒されながらも必死についていくことで得られた学びが大きかったという感想がありました。

# 宿泊研修（8/9～11）で宿泊研修を行いました。

	講義内容及び講師
第1回 8/9(水)	・開講式
	・大島賢三塾長基調講演：日本の将来と国際人材
	・未来塾第1期生による報告，未来塾第1期生とのランチセッション
	・オリエンテーション
	・英語演習① 英語で自己紹介（三浦先生， GOLDSBURY先生， 永井先生， WALTER先生， HOUGHAM先生）
	・国際平和①：広島近代史（広島大学：布川教授）
	・国際平和②：核兵器を巡る世界の現状（大阪女学院大学：黒澤教授）
・JICAフィリピン・ミンダナオ研修生との交流	
第2回 8/10(木)	・英語演習②③④ 3分間スピーチ，ディスカッション（貧困と飢餓， 難民， 核兵器）
	・国際平和③④：核軍縮， 核不拡散・核セキュリティ（日本国際問題研究所：戸崎主任研究員）
	・国際平和⑤：国際関係から見た核兵器と平和（広島市立大学：吉川教授）
	・演習：模擬国連会議（概要説明， 練習会議）（日本模擬国連：中村代表， 山内副代表）
第3回 8/11(金)	・英語演習⑤⑥ 3分間スピーチ，ディスカッション（テロリズム，ネルソン・マンデラ）
	・国際平和⑥：平和構築に向けた開発援助・国際協力（広島大学：池田名誉教授）
	・国際平和⑦⑧：異文化理解，戦争の非人道性と核の非人道性（広島市立大学：水本教授）

## 国際平和



### 〔核軍縮・不拡散関係〕

国際社会の現状を踏まえ，核兵器廃絶に向け考えられるアプローチは何か，国際社会における日本のスタンスと期待される役割，さらには核兵器禁止条約を巡る最新の議論等を含む核軍縮・不拡散に向けた動向等について学びました。また，消極的平和と積極的平和の違いから，平和のあり方についての理解を深めました。



### 〔復興・平和構築関係〕

明治維新以降，守備を重視した広島の「軍都」としての歩みと，原爆投下目標とされた主な理由（地形・人口の多さ）について学びました。また，日本が行う国際援助の概要とグローバルリーダーになるために必要なこと（自己の確立），さらに民族・文化・宗教の違いと他人のアイデンティティーに関心を持つことの大切さについて学びました。

## JICAフィリピン・ミンダナオ研修生との交流



JICAフィリピン・ミンダナオ研修生と夕食を取りながら交流を行いました。ミンダナオ紛争・イスラム教について話を聞き，お互いの家族・生活習慣の違い等について，自由に意見交換を行いました。

## 演習（模擬国連会議）



国際交渉の疑似体験の練習として，国連カフェテリアのメニューを決めるために，2名がペアとなって，各国の大使として国際交渉を行いました。各国の希望が少しずつ反映されたメニューが完成しました。

## 英語演習



英語教員の指導の下，グループで，スピーチやディスカッションの演習を行いました。

初日は英語演習の概要説明と講師・受講生全員が英語による自己紹介を行いました。2，3日目は，全員が3分間スピーチを行うとともに，貧困と飢餓，難民，テロリズム，核兵器等，平和と関係が深いテーマについて，自分の考えを英語で発言し議論しました。また，最後には，グループ毎に議論をまとめ，全員の前で発表し共有しました。



### 【発行】グローバル未来塾inひろしま事務局

〒730-8511 広島市中区基町10-52

広島県 地域政策局 平和推進プロジェクト・チーム

TEL : 082-513-2366(ダイヤルイン)

FAX:082-228-1614

E-mail: [G-mirai@pref.hiroshima.jp](mailto:G-mirai@pref.hiroshima.jp)